



士別ロータリークラブ会報

創立 1960・3・24 RI第 2500 地区

Vol. 34 No. 2890

2024-2025年度国際ロータリーのテーマ

2024-2025年度RI 会長 ステファニーA.アーチック



2024-2025年度RI 第2500地区スローガン

2024-2025年度RI 第2500地区ガバナー小谷典之

ロータリーに参画しましょう！

誰かのために、あなたのために、自分のために

RI ホームページ

<https://www.rotary.org/ja>

2500地区ホームページ

<http://rid2500.jp>

2024-2025年度士別ロータリーのスローガン

感謝と奉仕の心を持って

～私たちの喜びが地域社会の喜びとなりますように～



■会 長／谷 温恵

■副会長／但木 行久

■幹 事／近井 孝義

■例会場／士別グランドホテル

■例会日／毎週月曜日 12:10～13:00

■事務所／士別グランドホテル TEL0165-23-1234

士別RCホームページ <http://www.douhoku.jp/sibeturc/>

第2979回例会 2025年6月2日(月)

今日のプログラム

・普通例会・誕生祝い

前回(5月19日)の記録

・普通例会・結婚祝い

司 会	谷村一文 会場監督
斉 唱	我らの生業
本日の出席	会員 42人中 出席者 28人 出席率 66.67%
	榎本實男、國森和磨、穴戸淳、田中道也、寺山佳之、中山義隆、奈良康弘
本日の欠席	深尾幸夫、福島和秀、藤吉敏博、山口哲雄、大江智宣、大橋直幸、南條忠勝
ゲ ス ト	・士別商工会議所総務課 会田拓海様・ライラセミナー参加報告(4/26～27開催)
ビ ジ タ ー	・イマジニn士別(RI2500地区 2022～23年度ガバナー並びに補佐)
	久木佐知子様(旭川西)、中居詳住様(稚内南)、藤岡末生様(富良野)、久保元様(雄武)、丹羽修二様(斜里)、松原光一様(帯広北)、美馬俊哉様(白糠)
ニコニコBOX	・イマジニn士別(久木様、中居様、藤岡様、久保様、丹羽様、松原様、美馬様)
	・谷温恵 第26回わんぱくフェスティバル参加記念
	・織戸俊二 退院お礼
	・片庭隆暁 娘さん 高体連名寄予選優勝記念(卓球 団体・ダブルス・シングル)
累計 274,000円	

例会予定

■5月例会日[青少年奉仕月間]

- 5月 5日(月) 休会(法定休日:みどりの日)
- 5月 9日(金) 移動花見例会 於士別神社 18:00
- 5月12日(月) 普通例会・理事会
- 5月19日(月) 普通例会
- 5月26日(月) 例会無し(5月9日との振替)

■6月例会日[ロータリー親睦活動月間]

- 6月 2日(月) 普通例会・理事会
- 6月 9日(月) 早朝例会
- 6月16日(月) 普通例会
- 6月23日(月) 早朝例会
- 6月30日(月) 夜間例会

■会務報告.....谷温恵 会長

先日、大野裕一郎会員よりお話がありました通り、2022-2023年度R I 2500地区 久木佐知子ガバナーをはじめ、第1分区から第8分区のガバナー補佐を務められました皆様が遠路はるばる土別の地にお運びいただき、例会にお越しいただきました。あらためて、これまでの感謝と、今日の歓迎の意を込めて今一度温かい拍手をお願い致します。今日はライラセミナーに参加した会田君にもお仕事の合間をぬって来ていただき、たくさんのお客様に緊張しております。特にいつも素敵で憧れの久木ガバナーにおかれましては、私のような小さき者にも、お会いするごとに優しくお声をかけていただき、大変恐縮するばかりです。これもひとえに、大野会員の深いロータリー精神、ロータリー愛、ロータリーが結ぶ親睦・友愛の賜物であり、その恩恵を受けていると感謝しております。自分の職業だけでは広げることのできない人間関係を築かせていただけることは、ロータリークラブに入会しているからこそ喜びであるとあらためて感じております。大野会員には、事あるごとにロータリーの様々なことを教えていただいておりますこと、また、第2分区のガバナー補佐としての責務を十分に果たされたお陰をもちまして私たちの今日があることに、会員を代表して心よりお礼申し上げます。そして、今日の例会がお越しいただきました「イマジン会」の皆様と共に有意義なひとときとなること、土別ロータリークラブがさらに発展できますことを願っております。どうぞよろしくお願い致します。

さて、昨日5月18日(日)土別市総合体育館駐車場で行われました「第26回しべつわんぱくフェスティバル」に参加して参りました。開会式において土別ロータリークラブからの支援金をお渡しし、会員を代表して子どもたちにエールを送るべくご挨拶をさせていただきました。当日は、あまりの強風に驚きましたが、これまで1回も雨にあらず開催してきたというジンクスが今年も継続し、子どもたちがスタッフとして、進行や会場内の各ブースの運営を積極的に行っていました。今年は9団体総勢223人の子どもたちによる演奏や発表などのアトラクションで会場も賑やかでありました。

土別幼稚園の子どもたちはパラバルーン演技を予定していましたが、強風でケガの恐れがあるため、やむを得ず、日頃の体操や土別ソングの「晴れ時々ひつじ雲」を踊りました。会場では卒園した多くの親子に再開したり、また、おじいちゃんおばあちゃんにも声をかけていただき、それぞれの近況を聞いたり、子どもたちの成長ぶりを見ては嬉しくなる1日でもありました。前回の例会でもお話しましたが、子どもの数はますます激減して参りますが、この催しの「子どもたちが主体となり、明るく心豊かな育成を図る」という、趣旨や意義をしっかりと守り、継続されていくことを強く願っております。また、土別の子どもたちがすくすくと育ち、私の祖父が経験したように、いつかは教え子がロータリアンとなり共に活動できることを夢見ながら、励んでいきたいと思っております。

今月後半から、ますますロータリー活動が活発であります。24日の枝幸で行われますインターンティミーティング(IM)をはじめ、26日には60周年

記念の継続事業であります、土別翔雲高校への寄付、27日はサッカーを通じた国際交流事業の実行委員会参加、28日には土別図書館へのロータリー文庫寄贈もごさいます。ロータリー文庫はすでに550冊を超え、特に2階の子ども室は大変充実しております。6月1日は美深と名寄との3クラブによるゴルフも同好会より先週お知らせがありました。どの活動も会員の皆様と共に喜んで、残す任期を果たしていきたいと思っております。ちなみに今年度最後の例会はご婦人同伴例会ですので、奥様方にお知らせの程、よろしくお願い致します。

■幹事報告.....近井孝義 幹事

1. 今週土曜日、枝幸町において第2分区IMが行われます、移動はマイクロバスを予定しています、すでに参加の皆さんにはメール・FAX等で案内しています。
2. 来週26日月曜日、60周年事業の土別翔雲高校にボランティア活動資金を贈呈に会長外数名で行ってきます、校長も新しく成った様なので経緯なども話してまいります。
3. 27日火曜日、土別市立図書館にロータリー文庫の贈呈に近藤青少年奉仕委員長他に行ってもらいます。
4. ハイライト米山203号が届いています、PDF版のURLを会報に入れておきます。
https://www.rotary-yoneyama.or.jp/content/uploads/summary/highlight302_pdf.pdf
5. 6月より富田勝彦君・加藤洋行君の入会が認められました。又もう1名工藤雅史君も7月より入会と成ります。

■イマジン会.....久木佐知子 様

「本日は、2022-2023年度ガバナーを勤めさせて頂きました私と、その当時のガバナー補佐と共に、貴クラブ例会に参加させて頂きました。当時の地区運営には多大なご協力を頂きありがとうございました。貴クラブは会員増強も順調に進められ、発展されているとの事、大変うれしく思います。」と、ご挨拶頂きました。



■ライラセミナー参加報告.....会田拓海 様

4月26日(土)~27日(日)に十勝・中札内村「グランピングリゾート フェアリーエンドルーフ」で開催された、「第41回ライラセミナーin十勝」に今回参加させていただきました、土別商工会議所の会田拓海と申します。よろしくお願い致します。

今年のライラセミナーのテーマは「『夢』を希望に変えていこう~DEIの時代に生きる」ということで、自分の夢や、夢とは何か等、色々と考える



ことができた2日間でした。ちなみにDEIとはDiversity (ダイバーシティ)、Equity (エクイティ)、Inclusion (インクルージョン)の頭文字をとった言葉で、多様性を尊重し、公平な機会を提供することで、すべての人が活躍できる社会の実現を目指す考え方の事だそうです。

開校式後、元プロサッカー選手の「城 彰二 (じょう しょうじ) 様」の基調講演があり、城元選手の幼少期の夢や、プロサッカー選手という夢を掴むまでの努力や苦難の道のりについて、お話を聞くことが出来ました。プロのスポーツ選手の人生観や、体験談を聞くというのは初めての事でしたので、プロスポーツ選手の夢を掴むというのは、才能はもちろんの事、人一倍の努力と忍耐力、そして何よりチャンスを見逃さない行動力も必要なのだと考えさせられました。人にはそれぞれ何かしらの才能があるといいますが、その自分の持っている才能を生かす場に出会えるかというのは、運が絡んでくることであり、自分の才能に気付けるかというのは、その人の人生を大きく左右する事だと思います。だからこそ、若いうちに色々な事を経験したり、様々な人に出会って話を聞くということは、自分の視野を広げるうえで重要になってくるのだと改めて考えさせられました。

今回のセミナーのメインであるグループディスカッションでは、班ごとに分かれ2日間をかけて今回のテーマである「夢」について話し合いを行い、大人にとって「夢」とは何かを考えていきました。



自分の「子供のころの夢」や「現在の夢、目標」などをグループ内で共有し合い、大人にとっての「夢」とは何かについて意見をまとめた結果、私のグループでは、子供のころは夢を叶えるために学業、部活動に励み、大人になるにつれて現実的に実現可能な「目標」(家建てる、車を買う等)を立てて仕事に励む人が多いと思います。その立てた「目標」の中で、簡単には達成できず、生涯をかけて叶えていくものが、大人にとっての「夢」となり、その夢があることで、日々の仕事などを

頑張る“エネルギー源”となっているのではないかという結論に至りました。夢や目標があるというのは、それだけでモチベーションの増加に繋がり、日々の活力となる為、夢や目標を持つというのは大事な事であると考えさせられる2日間となりました。

最後になりますが、今回ライラセミナーに参加させて頂きまして、誠にありがとうございました。今回のセミナーを通して、普段は話さないような業種の方々とお話することができ、様々な意見を取り入れ、今後の目標や夢について考える良い機会となりました。この経験を生かして、今後の仕事や自分の夢である「全国47都道府県制覇」に向けて尽力していきたいと思います。ありがとうございました。

.....第2分区 Intercity Meeting.....

5月24日(土) 於 枝幸町



次期開催地
会長挨拶



5月の結婚祝い



佐藤元保会員 神田英一会員
田中洋和会員 菊地仁会員 谷村一文会員